



IKUMEN AWARD 2013

**イクメンプロジェクトが育児を積極的に行い、
業務改善を図る企業を応援します。**

～ 「イクメン企業アワード」を創設しました ～

目的

働きながら安心して子どもを産み育てることができる労働環境の整備を推進するため、男性の育児参加を積極的に促進しつつ、業務改善を図る企業を表彰します。

表彰企業の取組内容はホームページ等で掲載し、他企業のロールモデルとして普及させていくことにより、企業における働き方を改革し、育児と仕事の両立を推進します。

男性の育児参加の促進は、育児に参画したいという男性の希望の実現のみならず、配偶者である女性の継続就業や出産意欲への影響という点で重要です。また、企業にとっても、男性労働者の育児休業の取得や育児短時間勤務の利用を契機に、職場内での業務の改善や働き方の見直しが行われ、労働者のワーク・ライフ・バランスの実現による心身の健康の確保や労働時間の短縮によるコスト削減の実現が期待されます。

応募対象

次世代法に基づく労働局長の認定（くるみん）を取っている企業。

認定を取っていない企業においては、育児のために休暇を取得した男性従業員が1人以上いること、一般事業主行動計画を策定していること及び育児・介護休業法などの関係法令に違反する重大な事実がないこと。

応募方法

応募書類をイクメンプロジェクトHP (<http://ikumen-project.jp>) からダウンロードの上、下記メールアドレスへ電子メール、又は郵送にてご提出ください。また、参考資料がある場合には、添付してください。

応募書類 送付先

厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課 担当：太田

メール：ikumen-award@mhlw.go.jp

郵送：〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 中央合同庁舎第5号館

電話：03-5253-1111（内線7867）

評価のポイント

独自性

ロールモデル性

目標

男性の育児参加に向けた方針の設定

内容

男性の育児参加及び業務改善に向けた各種取組

効果

男性の育児と仕事の両立推進

イクメンプロジェクトは、
1人でも多くの男性従業員が育児と仕事を両立するための
「企業のキラリと光る取組」を応援します。

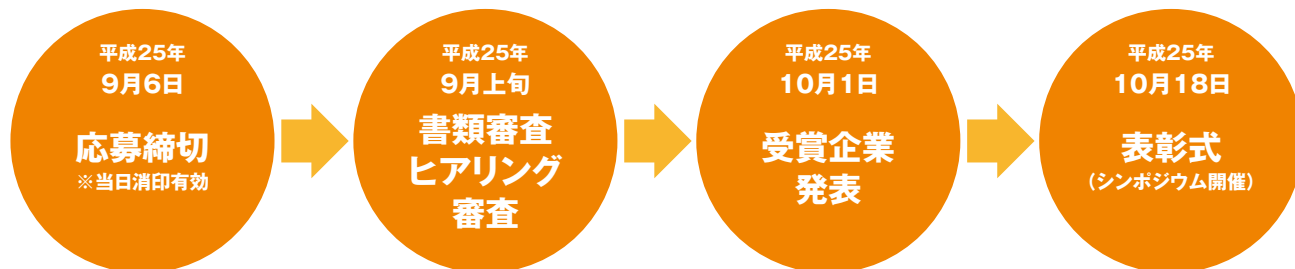
【取組例】

- ◎短時間勤務制度の活用を推進した結果、会議時間の短縮により残業時間が減少し、男性従業員が子どもと一緒に夕飯を食べて、お風呂に入れる時間に帰宅することができるようになった。
- ◎パパママランチ会や専用SNSを設けて、育児と仕事の両立のためのコツなどを情報提供したところ、男性従業員は、業務の効率化を図って、子どものお弁当作りや学校行事への参加などの育児を積極的に行うようになった。
- ◎子どもの看護休暇の取得推進のため、夫婦共働きで育児を行う男性従業員が子どもの急な発熱による保育園のお迎えに対応できるような、事例や対処法などを盛り込んだハンドブックを作成・周知したところ、業務に支障を来すことなく男性従業員が対応することができるようになった。

表彰企業の公表等

- ◎推進委員会グランプリ及び特別奨励賞を表彰致します。
- ◎表彰企業の取組内容は、厚生労働省イクメンプロジェクトホームページに掲載する等、厚生労働省における各種広報にて広く公表致します。
- ◎表彰式は、平成25年10月(予定)に女性就業支援センターで開催予定のイクメンシンポジウムにおいて行います。

スケジュール(予定)



お問い合わせ

厚生労働省雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課
電話：03-5253-1111 (内線7867)

イクメンプロジェクト事務局
電話：03-6823-5831

ikumen-project.jp



イクメン

検索

